

地域包括ケア支援システム トリニティケアクラウド

長野県難病相談支援センター様

長野県では難病相談支援センターを開設し、難病患者の皆さんやそのご家族の相談に応じるほか、さまざまな支援を行っています。

長野県難病相談支援センターは、難病に関する最新情報や地域の情報を収集・整理・提供し、長野県内の患者さんや地域支援者をつなぐ支援を行っています。主な取り組みとして、難病患者さんの就労支援や患者会活動の後方支援を行っています。また平成 27 年度から新規事業として難病患者コミュニケーション支援事業も加わり、関係機関と連携を図りながら活動しています。今回は、難病相談支援員の両角由里 様（保健師）、青木幸恵 様（看護師）にお話を伺いました。

トリニティケアクラウド導入のきっかけ

在宅難病患者用のコミュニケーション支援研修を行い、地域で顔の見えるネットワークづくりに取り組んでいました。支援者の方から、チャットのように気軽に情報交換できる方法がないか相談がありました。また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、対面の会議や相談が制限される中、ハローワーク松本の難病患者就職サポーターと信州大学附属病院難病診療センターと当センター間で、定期的に情報共有や相談できるセキュアなオンライン環境を作りたいと思い導入に至りました。

トリニティケアクラウド導入後の効果

難病患者コミュニケーション支援事業では、支援者同士で気軽に情報提供や相談ができるようになりました。支援者会議を開催する際も、会議前から患者さんの日々の様子や支援者が行ったケアについて情報共有できるため、要点をしぼって会議を進めることができました。

一方、ハローワーク松本・難病診療センター・当センターでのオンライン会議は、移動時間や会議場所を考慮する必要がない分、日程調整をスムーズに行うことができました。難病患者就職サポーターからは「病気のことや今後起こりうることなど、移動せず直接医師に相談でき、



青木幸恵 様（看護師）と 両角由里 様（保健師）

知識を補えます」「ほかの患者さんの働き方や仕事の様子を教えてもらえるので参考になります」といった感想が届きました。また、医師からも「就労支援の相談窓口や就労に活用できる制度などの情報が得られます」などの感想が聞かれ、有効活用を実感しています。

今後のトリニティケアクラウドへの期待

今後、患者会などで WEB に不慣れな方も安心して参加・利用できますよう、より一層のサポート体制の充実を期待しています。

-両角様、青木様、貴重なご意見・ご感想、誠にありがとうございました。（取材：2021 年 3 月）

キッセイコムテック株式会社

〒390-1293 長野県松本市和田 4010-10
 ☎ 0263-40-1122(代) FAX 0263-48-1284
 ✉ trinity-care@comtec.kicnet.co.jp



トリニティケアクラウドの紹介ページにアクセスできます！